

ハート・プラス通信

身体内部に障害
があります



ハート・プラス

<http://www.normanet.ne.jp/~h-plus/>

Copyright © 2007 heart plus mark project. All rights reserved.

～内部障害者・内臓疾患者の暮らしについて考える～

2022年 2月20日 No.55<冬号> 修正版

【配信元】NPO法人 ハート・プラスの会

【住 所】大阪府寝屋川市秦町41番1号寝屋川市立市民活動センター内

【連絡先】事務局 E-mail : info@heartplus.org 携帯電話 : 080-4824-9928

【ホームページ】<http://www.normanet.ne.jp/~h-plus/>

岡山県

難病啓発イベントに協力参加

日本では難病についての認識や難病患者への理解がまだまだ薄れているのが現状で、多くの人たちに難病という病を知ってもらうため、岡山県難病団体連絡協議会では10月24日(日)に倉敷で当事者をはじめその関係家族・医療従事者(2名)・ボランティア(7名)・一般(96名)・事務局スタッフ(4名)で合計109名もの多くの人たちが参加し啓発パレードが催されました。

このパレードは『難病ウォーキングキャンペーン in 倉敷2021』と題し、今回で4回目になり毎回参加者が増えてきました。難病患者さんの中には内部障害者と酷似する病がある人もいるので初回から当会の横断幕を掲げることで協力参加を行っています。

この横断幕ですが前回(3回目)までは当会の催しなどに使用している内部障害・内臓疾患に特化したハート・プラスマークの意味を表現したものでしたが、今回から主催者の主旨に考慮して内容を主催者との調整により企画し作製しました。一般の人々に直接伝えるための文は、「外見からでは分かりにくい」ではなく当事者の体

調は、医療と切り離す事が出来ない状態で生活している実態などを知ってもらうための表現になりました。



新調した横断幕

午前10時に参加受付が始まりました。参加者には主催者が用意した『ハート・プラスマーク』の入ったナップザックが配布され全員が背負い街ゆく人の目を引くようにデザインされています。さすがに109名のパレードは大きなモノです。ウォーキングパレードは難病患者さんの体調急変に備え医療に従事されている方やボランティアさんに見守られながら順調

に進み参加者全員が無事に倉敷物語館の門をくぐりゴールすることが出来ました。門で一般参加者と当事者関係の参加者に別れ当事者関係者にはゴールした人へ参加賞として協賛企業の「カバヤ食品(株)」と「伊藤園」からのスナック菓子とお茶を受取り皆さんはゴールして満足げに微笑んでいました。また、ゴールした集合写真を撮り和室に集まり食事・交流会が開かれました。ゴールでお世話をされた女性・内部障害者が重たい心臓病で亡くされ、今は難病患者さん・内部障害者が気楽に話せる交流の場としてカフェを開いているとの事。

(石川 記)



ゴールの倉敷物語館

かながわ湊フェスタに参加

横浜市神奈川区で神奈川区役所地域振興課の区民活動支援センターが活動PR展として毎年開催されている『かながわ湊フェスタ2021』を見る！聞く！体験する！みんなの市民活動大博覧会と称する催しが11月28日(日)10時から神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢上町の神奈川県スポーツセンターで開催され、当会の年間事業の一環として参加しました。

フェスタではステージグループ9団体とブースグループ15団体に会場が分かれ各団体がふだん活動していることを《PRする機会の場》として催されるものです。

ステージグループII

フラダンスグループは老人ホームなどの慰問先で披露しているフラダンスを踊ったり、バルーンアートは見事な手先の動きで八本足のタコや首の長いキリンなど客席の要望で作ったり、ほかにマジックショーや懐かしい童謡・唱歌を幼児と一緒に歌う親子のママさんコーラスグループなど様々な団体がパフォーマンスを披露しました。

ブースグループII

3m×3mのスペースにホワイトボード掲示板・いす・テーブルなどの設備品の貸与がありました。参加グループの一部を紹介します
「いまむかしガイドの会」江戸時代の横浜の様子を写真を掲示し、説明してました。
「着付けの会」着物着付け教室など参加15団体がふだんの活動をPRしてました。



ブースの様子

当会のブースでは『内部障害ってなんだろう？』について啓発チラシを感染予防対策としてテーブルに並べ必要来客者は自身が持ち帰るようにはしました。来客者が注目をされたのはこのイベントでは初めてのホワイトボードを使いスクリーンにして内部障害の説明や当会製作の小学生向けDVDを放映したことです。『内部障害って



ブースの様子

なんだろう？』DVDのデモ放映では小学生がマンガのシーンと疾患体験者の画像を最初から最後まで集中して見ているうちにだんだんと前に見入って寄ってきたかなり熱心に見入っていました。



DVD 放映中・熱心な小学生

自作スライド画像とデモンストレーションDVDの放映をエピソードに映像しました。このようにポスターではなく動く表現で注目され啓発活動が出来たと思います。

(石川 記)

ハグハグ祭2021 オンラインに参加

昨年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響によって初めての開催中止となりましたが、今年度も感染収束の時期が見通せないため、参加団体と来場市民の安全と健康を最優先に考慮した結果、今回の「ハグハグ祭り2021」は、動画視聴サイト「ユーチューブ」を活用して、オンラインでのライブ配信によって開催されました。

奈良市ボランティアインフォメーションセンターに参加しているボランティアグループ、NPO法人、市民公益活動団体が、「団体PR映像」を12月5日(日)10時～15時「ユーチューブ」にてオンラインで配信することにより開催されました。

オンラインで配信する映像を通じて、団体紹介、活動案内、活動発表、メンバー募集、ボランティア募集、寄付募集、イベント告知など様々なPRをしています。

この様子は、今でも「ユーチューブ」で視聴出来ますので、是非「ユーチューブ」で「奈良市ボランティアインフォメーションセンター」と検索して、「ハグハグ祭りオンライン」でご覧になって下さい。

NPO法人「ハート・プラスの会」は、2番目の23分40秒頃に視聴出来ます。

(岩井 記)

2021年に自治体やメディアなどによる紹介例

2021年の1年間にも国をはじめ自治体や公共団体、メディア、出版・印刷関連会社により、ハート・プラスマークおよび内部障害者のことを紹介していただきましたので、その一覧を掲載します。

特に当会から要望したことで実現しそうなものが、沖縄県で令和4年度に計画されているパーキングパーミット制度の導入にあたり、利用証のデザインのひとつとしてハート・プラスマークを採用してもらえませんかという事です。

この制度が実施されると、当事者が使う利用証だけではなく、制度が適用された駐車場全てに当マークが掲出されますので、県民の皆さんの目に留まる機会が増えると思います。

(鈴木 記)



表1 ハート・プラスマーク紹介一覧 (2021年)

月	採用・掲出元	区分	掲載内容
1月	東京都墨田区	自治体	コミュニケーション支援ツール
	宮城県石巻市女川町自立支援協議会	公共団体	子供たちへの理解のためのクリアファイル作製
2月	福岡県北九州市	自治体	障害を理由とする差別の解消に関する職員対応要領・職員向けカード
	愛知県日進市	自治体	令和3年度版「にっしんの福祉」
	神奈川県大磯町	自治体	障がい者福祉計画の付属資料
	読売新聞	新聞社	読売中高生新聞記事中でマーク紹介
3月	東京都品川区	自治体	障害者福祉のしおり
	内閣府	国	令和3年度障害者白書において障害者に関係するマークの一例
	(株)物語社	出版社	国家試験対策教材「介護福祉士」
4月	(株)PRIDIST	企業	ピクトグラム名称クイズアプリ
	コンデックス(株)	出版社	「介護福祉士合格テキスト」
	(株)経済法令研究会	出版社	「(仮題)共生社会の一員となるために」
	兵庫県神戸市	自治体	「障害者福祉のあらし」「神戸市障がい者プラン」
5月	高知市体育館	自治体	ハート・プラスの会ポスター掲出
	千葉県船橋市	自治体	「障害福祉のしおり」
6月	千葉県我孫子市	自治体	「障害福祉のしおり」
	千葉県教育庁	自治体	採用教員への研修資料
7月	広島県	自治体	「障害のある人びとの福祉2021」
	愛知県社会福祉協議会	公共団体	ボランティアセンターHPキッズページでマーク紹介
8月	(株)ガラスーツ	印刷業者	TOTO社内報「陶友」
	生活協同組合バルシステム東京	企業	機関紙「わいわい」
	奈良県身障福祉会	公共団体	西大寺駅構内のアーバンビジョン映像にて紹介
9月	NHK	メディア	WEB記事にて紹介
	(株)中本	印刷業者	広島県『SDGsこども手帳プロジェクト』
	千葉市	自治体	広報誌「ちば市政だより」
10月	東京都福祉保健局	自治体	障害者週間・普及啓発ポスター(電車内広告・区市町村・学校等に配布)
	香川県観音寺市	自治体	広報誌
	東京都足立区	自治体	「障がい者のしおり」
	東京都渋谷区	自治体	「渋谷区障がい者福祉のてびき2022」
11月	宮城県仙台市	自治体	令和4年度版「せんだいふれあいガイド-障害者保健福祉のあんないー」
	文進印刷(株)	印刷業者	沖縄県パーキングパーミット制度にてハート・プラスマーク採用
	亀田総合病院(千葉県)	医療機関	院内広報誌「亀田ニュース」
12月	愛知県日進市	自治体	令和4年度版「にっしんの福祉」

「寄付を戴きました」

大同生命社会貢献の会様より2014年以来、8年連続でいただきました。ありがとうございます。大変有り難いことです。

第1回目には寝屋川ふれあいフェスタの開催中に贈呈式を行った以来、大同生命さんの本社で贈呈式をさせて頂いていたのですが今回はコロナ禍のため贈呈式は行わず寄付金のみを銀行振り込みでいただく事となりました。

このお金は発表会や展示会などで使うポスターパネル等の掲示物および小学生向け教育DVDの発送経費などに使えたら良いなど考えています。



もうすぐ春ですね、コロナに負けず
もう少しがんばりましょう。



皆様からの投稿を募集しています
身の回りの小さな出来事など会の活動報告でなくても構いません

事務局に郵送かメールで送って下さい
MAIL info@heartplus.org

〒572-0848
大阪府寝屋川市秦町41番1号
寝屋川市立市民活動センター内
NPO 法人ハート・プラスの会事務局

